

2014年12月4日

各 位

三井住友ファイナンス&リース株式会社

中国（上海）自由貿易試験区におけるファクタリング兼業リース会社の設立について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：川村 嘉則、以下「SMFL」）は、中国（上海）自由貿易試験区で、ファクタリング業務の兼業が可能なリース会社の設立について認可を取得しました。これを受け、今後、業務開始に向けた手続きを進めてまいります。新会社は、本邦資本のリース会社として初めて中国国内で外貨建リースを取組むことができます。

中国（上海）自由貿易試験区は、2013年9月に中国政府がサービス業・金融・貿易等の分野における改革開放促進を目的として設立した地域です。この地域ではファクタリング兼業リース会社の設立が認められており、人民元建リースに加えて域外のリース会社では取扱うことができないドル・日本円等の外貨建リース及びファクタリング業務の取組みが可能となります。

当社は新会社の設立により、お客さまの多様な資金ニーズにお応えし、より一層のサービス向上に努めてまいります。

（新会社の概要）

名 称：上海三井住友融資租賃有限公司  
所 在 地：中国（上海）自由貿易試験区基隆路6号  
外高橋大廈7階723室  
株主・出資比率：SMFL 100%  
資 本 金：1億7千萬元（約32億円）  
主 な 事 業 内 容：リース業、ファクタリング業  
代 表 者：倉岡 朝通

以上